

Event Report 秋イベントレポート

赤坂フェア 2018 秋 (赤坂一ツ木通り商店街振興組合)

赤坂一ツ木通りの新たな試み 赤坂芸者と名店屋台が一ツ木通りに集結

10月31日(水)～11月3日(土)にかけて、赤坂一ツ木通りにて「赤坂フェア2018秋」が開催されました。赤坂名店屋台では、松葉屋、観世水、有織、渡なべ、寿し幸、土橋園、相模屋、柿山、青野、松月等、赤坂の名店が、通常店舗では購入も注文もできない逸品を販売しました。また赤坂芸者による「赤坂をどり」のチケット販売や、芸者屋台など、赤坂らしい演出で人々を楽しませていました。



T8 ハロウィン物語 in 白金高輪 (T8 ハロウィンプロジェクト)

前回は上回り 139 店舗が参加 白金高輪地区の 7 商店会合同ハロウィン

白金高輪地区の7つの商店会合同で行われている「T8ハロウィンプロジェクト」が10月31日(水)に開催されました。お菓子を配布する店舗は前回から20店舗以上も増え、過去最高の139店舗が参加しました。日中から多くの仮装した子どもたちがお菓子を求めて歩き回る姿が見受けられ、今回は例年以上に配布する店舗側にも仮装する姿が多くなり、一緒にハロウィンを楽しんでいました。



元気出せイルミネーション 2018 (新橋二丁目鳥森商店会ほか)

新橋の街、人を明るく照らす 元気出せイルミネーションは今年も元気

新橋駅鳥森口から日比谷通りまでをLEDイルミネーションを灯し、賑やかで華やかな新橋を演出する「元気出せイルミネーション」。今回は11月中旬から2月上旬、16時～深夜2時まで点灯されています。道行くサラリーマンやOLの方々の気持ちを明るく元気に、またお店で働く方々の景気付けに、寒い冬でも人々に「元気出せ！」と明るく勇気づける光となっているようです。



MINATO シティハーフマラソン 2018

港区初の本格的マラソンイベント MINATO シティハーフマラソン開催

12月2日(日)に「MINATOシティハーフマラソン」が開催されました。港区に本格的マラソンイベントが誕生ということで、約5,000名のランナーが参加。芝公園をスタートし、新橋、虎ノ門ヒルズ、芝浦、そしてゴールの東京タワーを目指して港区の街を駆け抜けました。商店街関係者は、新橋レンガが通り発展会の鈴木会長のご息が参加し、見事完走を果たしました。

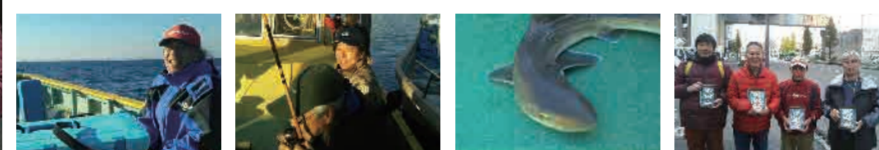


港区商店街連合会レクリエーション「キス釣り大会」



11月25日(日)に、港区商店街連合会レクリエーション初の試みとなる「キス釣り大会」が開催されました。釣舟「丸長丸」に乗船し東京湾に繰り出した総勢14名の精鋭は、途中、激しい船酔いに襲われたメンバーもいたようですが、楽しい釣りタイムを過ごしたようです。釣果も盛況だったようです。※横取り方式

●優勝	安齊氏 (青山南一商店会)	①20.0cm / ②22.5cm ▶ 計 42.5cm / 左 1
●2位	松本氏 (青山表参道商店会)	①20.0cm / ②22.0cm ▶ 計 42.0cm / 右 6
●3位	福島氏 (魚らん銀座商店会協同組合)	①21.0cm / ②21.5cm ▶ 計 42.5cm / 左 7
●4位	佐藤氏 (白金北里通り商店会)	①20.0cm / ②22.0cm ▶ 計 42.0cm / 右 2



新駅の名称は「高輪ゲートウェイ」

12月4日(火)にJR山手線・京浜東北線の田町～品川間に開業する新駅の名称が「高輪ゲートウェイ」に決定したと発表されました。新駅は2020年春に暫定開業する予定です。応募件数が8,398件で1位だった「高輪」という名称が含まれたものの、わずか36件で全体の130位だった「高輪ゲートウェイ」が選ばれたことに賛否両論があるようです。



Official WEB SITE



twitter



Instagram



港区商店街連合会の情報はここから▶

minato kushoren news みなと区商連ニュース 第360号●平成31年1月1日

【発行・編集】港区商店街連合会 【発行人】須永 達雄
【所在地】港区芝公園1-5-25 港区役所3階 【電話】3578-2555

買い物
するなら
地元の
商店街で



MINATO 区商連 NEWS

結末、そして発展へ 港区商店街連合会

第360号
平成31年1月1日

【発行・編集】港区商店街連合会
【発行人】須永 達雄
【所在地】港区芝公園1-5-25
港区役所3階
【電話】3578-2555



新年のご挨拶

港区商店街連合会
会長 須永 達雄

Tatsuo Sunaga

2019年の新春を迎え、謹んでご挨拶を申し上げます。
昨年、7月と12月に発行した「プレミアム付スマイル商品券」は、主に商店会加盟の商店を限定して使用できる20%プレミアム券5,000万円分の追加が叫び、1億5,000万円をそれぞれ発行できました。2019年10月の消費税10%の時代にそなえ、消費者のお財布の口は堅く、また、人手不足・労働環境整備のかけ声にもかかわらず、給料上昇は消費に結びつきません。

このような状況の下、武井雅昭港区長および港区議会の応援によって、区内の中小商店および商店街の活性化と商店街が担っている地域経済および地域コミュニティづくりの中心的な役割を再確認していただき決定されました。大変、感謝しており、改めて御礼申し上げます。発売方法を入念に検討し、区民それぞれに行き渡るように販売しましたが、まだまだの部分もあり、さらに勉強してまいります。

本年1月30日に表彰の行われる商店グランプリは区内の商店会会長の推薦を受けた11店舗が審査され、区長賞には新橋の化粧品店「エルメ・ド・ボーテ」が選ばれました。年々、商店の質も高くなり、推薦人の会長さんご苦労されているようです。

また、本年の連合会の活動として、キャッシュレス時代に対応した中小商店のさまざまな受け入れ方法への対応と手段の構築を、現在のMSCシステムから、さらに使いやすく、簡単で安価な方法を探っていきたいと考えています。

本年も商店街活動を、どうぞよろしく見守ってください。



新年のご挨拶

港区長
武井 雅昭

Masaaki Takei

平成31年の新春を迎え、謹んでごあいさつを申し上げます。
港区商店街連合会の皆様には、日頃の商業活動に加え、「区内共通商品券」の発売や「商店グランプリ」、「商業まつり観劇会」の開催など、様々な取組を通じて、地域社会の活性化のためにご尽力いただいております。

昨年11月には、「第7回港区ものづくり・商業観光フェア」が開催されました。様々なジャンルのプロの技を習う「体験コーナー」や、子どもたちにもものづくりや商売の楽しさを知ってもらう「子ども菓子店」など、創意工夫を凝らした企画により、大いに盛り上がりました。イベントの実行委員会委員長として大変なご尽力、ご協力をいただきました須永達雄会長はじめ、港区商店街連合会の皆様に心から御礼申し上げます。

港区において、商店街は、地域経済を担い、地域コミュニティの中心として重要な役割を担っています。

区は、港区政策創造研究所による区民の消費に関する調査や商店街・商店等実態調査をもとに、各商店街の特色を生かす取組を進めております。今年の10月に消費税率が10%になることの影響などにも留意しながら、今後も、まちの活力と魅力を高める商店街振興施策を展開してまいります。皆様には、本年も引き続き、格別のご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

港区商店街連合会の益々の発展と、須永達雄会長はじめ会員の皆様のご健勝とご事業のご繁栄を心から祈念し、新年のごあいさつとさせていただきます。

